

メキシコ — 違法麻薬の密輸 — 船舶拘留と乗組員拘束のリスク

こちらは、英文記事「[Mexico alert – smuggling of illegal narcotics – risk of ship detention and crew arrest](#)」
(2020年5月)の和訳です。

国際P&Iグループ、ICS（国際海運会議所）、BIMCO（ボルチック国際海運協議会）、InterManager（国際船舶管理者協会）（以下、「国際業界団体」）は、最近メキシコで船舶の拘留や乗組員の拘束が複数発生していることについて注意喚起を行っています。**UBC Savannah**号のケースでは、本船上で違法麻薬が発見された後、船長が拘束され、正式に起訴されないまま拘留が長期間に及んでいます。

2019年7月以降、国際業界団体は、主にエクアドル、コロンビア、パナマを出港した船舶がメキシコの港（特にアルタミラとエンセナダの港）に到着した際、本船上で違法麻薬が発見され、船舶が拘束されたケースを多数確認しています。乗組員が船上で違法麻薬を発見し、メキシコの港に到着する前に現地当局へ速やかに報告したにもかかわらず、船舶が拘留されたり、乗組員が拘束されたりしたケースもあります。

国際業界団体は、メキシコが違法麻薬の密売により被っている損害や、刑法を駆使して犯罪者を起訴するなどしてこうした犯罪活動を抑止する必要性を十分理解しています。しかし、一方で、正当な根拠のない船舶の拘留や乗組員の拘束、長期間に及ぶ可能性のある拘置所への収監のリスクは無視できるものではありません。

この点について、メキシコの連邦刑事訴訟法が、麻薬関連の犯罪で告発された者を、たとえ無実であったとしても公判前および公判中は拘置所に収監しなければならないとしていることに留意する必要があります。メキシコにおける公判前および公判中の船舶拘留と乗組員拘束は長期化する可能性があり、新型コロナウイルス感染症の影響でさらに長引く可能性があります。

国際業界団体は、同法が明らかに見境なく適用されていることや、検察官が船舶や乗組員の拘留という不釣り合いな対応を取っていることについて、既にメキシコ政府に重大な懸念を表明しています。国際業界団体は、**UBC Savannah**号の船長と現在拘留されている船舶の両方の解放を求め、メキシコの関係当局と協議を行っています。

積み荷役の前（特に南米の港で荷積みされる場合）とメキシコに到着する前に、船舶が取るべき具体的な予防策について疑問がある場合は、クラブにお問い合わせください。

国際グループに加入するすべてのクラブに加えて、ICS、BIMCO、InterManagerも同様のサーキュラーまたはアラートを発行しています。

ご質問がありましたら、[ガードジャパン株式会社](#)までお問い合わせください。

敬具

GARD AS



Rolf Thore Roppestad

CEO（最高経営責任者）

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gardは本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文と内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。